

キーワード選定法 & キーワードデータ活用マニュアル

無料レポート版

著者 楠山高広

アフィリエイトノウハウ

失敗する方が難しい、ほったらかしで月50万稼ぐ
キーワードアフィリエイト
<http://kwd-aff.com/>

メールマガジン

新規創刊
『まだ勤めます? ネットで自由と月収100万セミリタ講座』

<http://www.mag2.com/m/0000184826.html>

メール
info@kwd-aff.com

はじめに

検索エンジンからの集客をするには、キーワードが命です。

SEOよりもまずキーワード選定が重要です。

なぜだと思いませんか？

仮にあなたがダイエットのサイトを作ったとしましょう。

当然、検索エンジンで「ダイエット」と検索したら、
検索結果の1位に自分のサイトを表示させたいですね！

しかし、現実的にそれは不可能と言っても過言ではありません。

検索エンジンの上位表示には、テキストマッチ、被リンク、HTML構造など、
複数の要素が絡まって達成されます。

企業は、これらの検索エンジン上位表示対策（SEO）に、
多額の投資をしてプロに任せていたり、あるいはバイトを雇って被リンクを
たくさん集めてくるなど、とても個人でたちうち出来るようなものではありません。

ダイエット関係のアフィリエイトは人気ですが、

**キーワード選定法を知らずにサイトを作るという事は、
サイトを作る前からすでに失敗しているという事です。**

サイトデザイン、文章力、コンテンツ、これらも重要ですが、
誰も見てくれないサイトならば存在していないのと同じです。

また、アフィリエイトにおいて「好きな事をテーマにしたサイトを作る」というのも
すでに失敗の始まりです。

趣味ならば全然構いませんが、稼ぐ為のサイト作りならば、
安易に「このテーマが好きだからサイトを作った・・・」
では時間の無駄です。

好きなテーマでサイトを作る事を否定する訳ではありませんが、
まずそのテーマに関して「キーワードの調査」をしなければなりません。

キーワードの調査をせず、まずは好きな事をテーマにサイトを作ろう・・・。
ではサイトを作る前に95%の失敗が決定しているようなものですから。

最初っから厳しい事を書いてしまいましたが、
心配は全くありません！

キーワードの選び方は簡単です♪

簡単に上位表示出来るキーワードを選べばイイだけですから。

そのキーワード選定方法と、キーワードデータベースの使い方を本書ではお伝えいたしません。

サイトを作り始める前に、必ずキーワードの選定法は覚えて下さいね！

特に初心者の方、まだ稼げていない方はよく読むようにして下さい。

稼ぐサイト作りは、まず「キーワード」からです。

キーワードってそんな大事なの??

サイトデザインとかの方が大事じゃない??

と思われる方も居るかもしれません。

しかし、本書著者の私（楠山）はキーワードの選定法を覚えてだけで、
全く稼げない状態から2ヶ月半で月50万以上稼げるようになりました。

「キーワード」は地味ですが、稼ぐ為には必須です！

必ず覚えてくださいね！

キーワードデータの使い方

早速キーワードデータを使ってみましょう！

以下のURLから下記のようなファイルがダウンロード出来ます。
(実際にダウンロードするデータと、下記の画像データは違います)

「検索数10万回以上のキーワード100件」

+

「Key値の高いキーワード100件」

<http://kwd-aff.com/tokuten/muryoukeyword.zip>

↑こちらをクリックするとダウンロード出来ます。

解凍ソフトをお持ちでない方はこちら。

(解凍ソフトがないと、ファイルを開けません)

<http://www.vector.co.jp/soft/dl/win95/util/se169348.html>

	A	B	C	D	E	F	G
1	キーワード	月間検索回数	Google KEI	Yahoo KEI	アドセンス指標	Google検索結果件数	
2	釣具販売	303768	197591	127627.9	59	836000	
3	釣	95501	2730.7	944.1		1830000	
4	海釣	93882	7165.7	4061.7		1470000	
5	ルアー フィッシング	42207	2128.4	1029.7	124	1590000	
6	溪流釣	40282	6677.5	2788		573000	
7	釣情報	39219	746.7	439.5		2160000	
8	釣具	36226	1075.7	649.7	54	1600000	
9	つり	33187	343.1	147	47	9140000	
10	磯釣	26989	1282.4	930.3		625000	
11	フィッシング アウトドア	25173	312.2	260.8	179	2280000	
12	バス フィッシング	24249	376.9	232.4	158	2070000	
13	ブラックバス	21979	124.8	110.3		1830000	
14	フライ フィッシング	21248	654.3	327.2	49	1390000	
15	管理釣場	21144	1016.1	859.7		807000	
16	投げ釣	19026	1638	942.7		542000	
17	シーバス	18873	555.7	235.9	44	1170000	
18	バス釣	18529	384.9	170		1480000	
19	釣具通販	16349	1167.2	628.9	102	304000	
20	釣行記	16273	321.8	152.2		1150000	
21	つり情報	15365	113.5	62.8	36	4150000	
22	海釣公園	13183	1046.9	422.9		357000	
23	ルアー	12489	66.4	37.5	109	6250000	
24	中古釣具	11357	859.9	443.2	60	235000	
25	北海道釣	11340	340.2	193.7		795000	
26	メバル フィッシング	11315	955.4	475.9		295000	
27	フィッシング マックス	11081	1296.6	617		353000	
28	シマノ釣具	10837	947.1	690.8	165	207000	
29	釣ビジョン	10694	2053.2	1110.3		135000	
30	アユ フィッシング	9725	1847.2	639		192000	

ダウンロードは無事出来ましたか？

一番上の欄に、「キーワード」「月間検索数」「Google KEI」「yahoo KEI」

「アドセンス指標」「Google 検索結果」と並んでいますね。

まずは、この語句の説明からです。

・「キーワード」
その名の通り、指定した語句に関連したキーワードです。

・「月間検索数」
1ヶ月に何回検索されている語句なのかを示しています。

・「Google KEI」

KEIとはキーワード有効性指標と言われ、
数値が大きいほど「狙い目」キーワードになります。

(キーワードアドバイスツールより)

<http://www.muryoutouroku.com/free/keyplus1.html>

↑

KEIは数値が大きいほど良いとキーワードアドバイスツールには書いてありますが、
実際にはそんな事はありません(笑)

あくまでもKEI値は参考程度に見るだけにしておいて下さい。

理由は後ほど説明致します。

・「yahoo KEI」「Google KEI」と同様です。

・「アドセンス指標」

指標が高ければ、クリック単価が高い。

指標が低い、又は空白の場合は単価が低いとの目安として見て下さい。

※実際のアドセンスのクリック単価とは違います。

目安として参考にして下さい。

- ・「Google 検索結果」

サイトインデックス数の事です。

「釣具 販売」と Google で検索すると 836000 件ヒットするという事です。

1	キーワード	月間検索回数	Google KEI	Yahoo KEI	アドセンス指標	Google検索結果件数
2	釣具販売	303768	197591	127627.9	59	836000

各語句の意味はわかりましたね！

しかし、キーワードを探すにあたって
もう一つ覚えておいた方が便利な「並べ替え」という作業がありますので、
先に説明させていただきます。

通常、キーワードは検索数が多い順に並んでいます。

しかし、目的によって

- ・ 検索結果が少ない順に並べ替えたい、
- ・ アドセンス指標が高い順に並べ替えたい、
- ・ KEI 値が高い順に並べ替えたい

という事があると思います。

その時に便利なのが並べ替えです。

簡単なので是非覚えておきましょう。
(やり方がわかる方は読まずに飛ばして構いません)

	A	B	C	D	E	F	G
1	キーワード	月間検索回数	Google KEI	Yahoo KEI	アドセンス指標	Google検索結果件数	
2	釣具販売	303768	197591	127627.9	59	836000	
3	釣	95501	2730.7	944.1		1830000	
4	海釣	93882	7165.7	4061.7		1470000	
5	ルアーフィッシング	42207	2128.4	1029.7	124	1590000	
6	渓流釣	40282	6677.5	2788		573000	
7	釣情報	39219	746.7	439.5		2160000	
8	釣具	36226	1075.7	649.7	54	1600000	
9	つり	33187	343.1	147	47	9140000	
10	磯釣	26989	1282.4	930.3		625000	
11	フィッシングアウトドア	25173	312.2	260.8	179	2280000	

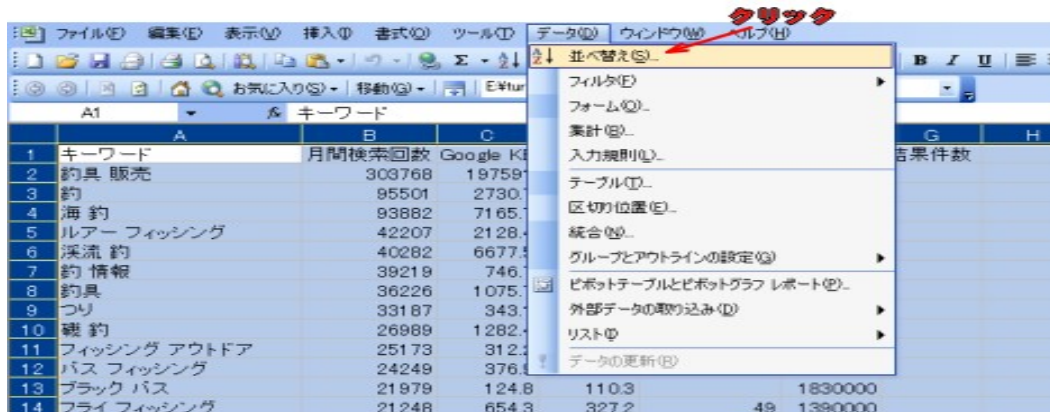
↑
通常、キーワードをダウンロードするとこんな画面になります。
検索回数が多い順に並んでいますね。

では、これをアドセンス指標の高い順に並べ替えてみたいと思います。

	A	B	C	D	E	F	G
1	キーワード	月間検索回数	Google KEI	Yahoo KEI	アドセンス指標	Google検索結果件数	
2	釣具販売	303768	197591	127627.9	59	836000	
3	釣	95501	2730.7	944.1		1830000	
4	海釣	93882	7165.7	4061.7		1470000	
5	ルアーフィッシング	42207	2128.4	1029.7	124	1590000	
6	渓流釣	40282	6677.5	2788		573000	
7	釣情報	39219	746.7	439.5		2160000	
8	釣具	36226	1075.7	649.7	54	1600000	
9	つり	33187	343.1	147	47	9140000	
10	磯釣	26989	1282.4	930.3		625000	
11	フィッシングアウトドア	25173	312.2	260.8	179	2280000	
12	バスフィッシング	24249	376.9	232.4	158	2070000	
13	ブラックバス	21979	124.8	110.3		1830000	
14	フライフィッシング	21248	654.3	327.2	49	1390000	
15	管理釣場	21144	1016.1	859.7		807000	

まず、表の一番左上の空白をクリック！
すると、シート全体が反転します。

この状態で、「データ」→「並べ替え」をクリック。



最優先されるキーを「アドセンス指標」に。
 多い順に並べ替えたいので降順にチェック。(少ない順に並べ替える時は昇順)
 データ範囲の先頭行を「タイトル行」にチェック。 でOKをクリックします。



すると・・・。

最初はこんな感じだった表が・・・。

	A	B	C	D	E	F	G
1	キーワード	月間検索回数	Google KEI	Yahoo KEI	アドセンス指標	Google検索結果件数	
2	釣具 販売	303768	197591	127627.9	59	836000	
3	釣	95501	2730.7	944.1		1830000	
4	海 釣	93882	7165.7	4061.7		1470000	
5	ルアー フィッシング	42207	2128.4	1029.7	124	1590000	
6	溪流 釣	40282	6677.5	2788		573000	
7	釣 情報	39219	746.7	439.5		2160000	
8	釣具	36226	1075.7	649.7	54	1600000	
9	つり	33187	343.1	147	47	9140000	

こんな風にアドセンス指標の高い順に並べ替えられました！
 クリック単価の高そうなキーワードがわかりやすくなりましたね！

	A	B	C	D	E	F	G
1	キーワード	月間検索回数	Google KEI	Yahoo KEI	アドセンス指標	Google検索結果件数	
2	フィッシング 詐欺	4942	40.7	19.1	343	1580000	
3	道楽 ルアー	1374	74.6	25.8	255	118000	
4	フィッシング アウトドア	25173	312.2	260.8	179	2280000	
5	シマノ 釣具	10837	947.1	690.8	165	207000	
6	バス フィッシング	24249	376.9	232.4	158	2070000	
7	ルアー フィッシング	42207	2128.4	1029.7	124	1590000	
8	ダイワ 釣具	1999	23	18.5	120	241000	
9	フィッシング	7369	27.7	5.9	119	9150000	

同じように、検索結果件数を少ない順に並べ替えたりも出来ます。
 ライバルの少ないキーワードを探すのに便利ですね。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	キーワード	月間検索回数	Google KEI	Yahoo KEI	アドセンス指標	Google検索結果件数		
2	宮嶋屋 釣具店	78	25.2	73.3		176		
3	岡沢 釣具店	497	1033.5	2375.1		193		
4	小貝川 ブラック バス	922	4048	4696.6		204		
5	名古屋 港 シーバス ルアー	33	5	1.3		212		
6	ホシノ 釣具店	948	3683.2	5255.6		242		
7	フィッシング マックス 武庫川	31	3.6	11.3		248		
8	フィッシング マックス low	24	2	1.2		277		
9	ブラック バス 亀山湖	551	1054.2	1043.3		350		

やり方は簡単ですから、是非覚えておいて下さいね！

さあ！こっからがキーワードデータの使い方本番です！

キーワードの表を見た時、こんなもんでもって使うんだ！！？？
と思った方もいらっしゃるでしょう。

しかし安心してください。

普通、この表だけを見て「おお！！スゴイ！」
なんて言う人はほとんど居ません（笑）

「なんだこれ??」が普通の感想ですから、
表を見て意味がわからなくても全然焦らなくて大丈夫です！

これから、この表から美味しいキーワードが見つかる方法を勉強していきましょう！

で、いきなりですが最初に言っておきますね・・・・。

「自動」で美味しいキーワードが見つかる事はありません！

美味しいキーワードを探すには、多少の作業が必要です。
（といっても大した作業ではありませんが）

よく、「KEI 値の高いキーワードを狙え」と言われますが、
これは全くのデタラメです。

というより、逆に失敗の原因になります。

KEI 値だけを見てサイトを作ると、ほとんど失敗します（涙）

なぜ失敗するかと言うと、KEI 値というのは

月間検索回数の2乗 ÷ 結果件数 = KEI 値

という計算から出てきます。これはただ数字を計算しただけの数値です。

つまり、検索結果のサイト件数に対して検索回数が多いから狙い目だよというだけの事です。

これは、サイトのSEOという要素を無視した数字ですから、全くアテになりません。

Key 値の高いキーワードばかりを選んでサイトを作る人で、稼げている人は見た事がありません。

あなたに、「key 値が高いキーワードを狙って下さい」という人が居たら要注意です（笑）

key 値はあくまでも目安にするだけにして下さい。

例えば、

月間検索数 1 万回。
サイトインデックス数 3 0 0 件。

こんなキーワードがあったとしましょう。当然 key 値は相当高いです！
ライバルサイトも少ない！ その割に検索数は多い！
美味しいキーワードの様な気がしますよね。

でも・・・。

検索エンジンの上位 3 0 サイトがきっちり
SEO対策をしているサイトだったらどうします？

あなたのサイトは 3 0 位以下に表示されますから、
ライバルサイトの数は関係ありませんよね。

その逆に、ライバルサイトが何十万件あろうとも、
そのキーワードのSEOがユルユルであれば簡単に上位表示出来ますよね。

例えなので多少大きさに書きましたが、
key 値に頼ってキーワードを選ぶとはそういう事なのです。

ですから、KEI 値に頼ってサイトを作る事や、キーワードを見つける事は、失敗の原因となります。

自動で美味しいキーワードを見つける事が出来ないと言ったのは、こういった事が原因です。

KEI 値の高いキーワードが本当に狙い目であれば、キーワードを KEI 値の高い順に並べ替えれば終わりですからね。

美味しいキーワードを探すには、ライバルサイトのSEOを調べなければなりません。

それでは、早速美味しいキーワードを実際を探してみましょう！！

まず、上位表示出来る見込みがある（SEO対策が甘い）キーワードを探するには、SEOの事を知っておかなければなりません。

SEOの事を少し知っておかないと、ライバルサイトのSEOが甘いかどうか判断のしようがないですからね（汗）

検索エンジンの表示順位は、無数の条件が重なって決められていますが、とりわけ以下の2つが重要だと言われています。

- ・被リンク数

- ・キーワードの出現率と回数や、HTMLタグとキーワードの使い方（テキストマッチ）
（title, h1, h2, strong, などでキーワードが囲まれているかなど）

通常、この2つを調べてSEOが甘いかどうかを判断します。

被リンクとは、そのサイトにどれくらいリンクがされているのか？ という事です。

これは、yahoo や、google の検索窓に「link: 調べたいサイトのURL」と入れて検索すると調べられます。

yahoo、google、msn で認識されている被リンクが一気に調べられる便利なツールもあります。

リンク数比較ツール

<http://www.dw230.com/rank/>

当然ですが、被リンクが少ないサイトが上位を占めているキーワードの方が上位表示させやすいです。

何百件、何万件、と被リンクがあるサイトが上位を占めているキーワードでは、勝負しないのが無難です。

そしてもう一つ、「テキストマッチ」

これがわからないと、競合サイトのSEOを調べるところか、自分のサイトのSEOすら出来ませんので絶対に覚えておきましょう。

テキストマッチとは・・・。

<title>キーワード </title>

<h1>キーワード</h1>

<h2>キーワード</h2>

キーワード

基本的にこれらのタグで囲まれた語句を検索エンジンは重要視します。ですから、ライバルサイトはこの様な事を意識してサイトを作っているかを見ましょう。そして、

<body>キーワード～～

<body>から始まる本文の最初の方の文字も重要な様ですので、この辺も注意してみます。

(サイトの見た目より、「右クリック→ソースの表示」でタグを見た方が確実です)

まず、これらの事を調べてみましょう。

SEOを意識したサイトは、必ずこういったキーワードの使い方をしてしています。

逆に、こういったキーワードの使い方をしていないサイトが上位にあるようなキーワードは上位表示させやすい狙い目なキーワードという事になります。

ただ、これは慣れてこないとちょっと難しいかもしれません。

キーワードの使われ方を見ても今いちよくわからない場合には、
キーワードの出現回数を見てみましょう。

キーワードの出現回数については、

キーワード出現頻度解析

http://www.searchengineoptimization.jp/tools/keyword_density/keyword_density_analyzer.html

で簡単に調べられます。



狙っているキーワードの出現回数が、
他のキーワードより明らかに多い場合、SEOを意識したサイトであると言えます。

SEOが甘いキーワードを探すにはこれぐらいでもある程度判断できます。
これらの方法で、検索結果の上位に出てくるサイトを調べればイイだけです。
(もっと細かく調べるならば、被リンク元のページランクを調べたりするのも有りです)

簡単ですよ！誰でも出来ます。
ただ・・・地味な作業が続くのが大変ですが。

面倒だと思った方も多いでしょう。
しかし、キーワードを調査しないとサイトを作る前から失敗しているようなものです。

必ず、SEOが甘いキーワードは探せるようになって下さい！

最初はいちいち被リンクを調べたり、テキストマッチを見たりして大変だと思います。

ただ、これは慣れてくるとサイトをちょっと見ただけですぐSEOが甘いかどうか分かるようになってきます。

是非、慣れてくるまでこの作業は続けて下さい。

一見地味なこの作業が、アフィリエイトで稼げるかどうかの命運を握っています！
私達個人がSEOで勝つには、最初っからライバルの居ないところを狙って、
勝つべくして勝っていくことです。

key 値が高いキーワード、検索数の多いキーワード。

本無料レポートには、これらのデータがついてますが、

これらのデータをそのまま使っても稼げるようにはなりません。

理由はわかりますよね。

「検索数が多い・key 値が高い」事と、

「上位表示出来る・稼げる」事はイコールではありません。

データは、あくまでもヒント・ネタとして使って下さい。

自分でキーワードを考えるのは難しいですからね。

アドバイスツールで語句をチェックするにも、

次から次へと調べる語句は中々見つきませんよね。

そんな時のヒントにこのキーワードデータを使って頂ければと思います。

キーワード選定は、サイトデザイン、キャッシュポイント、SEOなどなど
これらの事を考える前に必ずやらなくてはならない作業です。

地味な作業ですが、キーワード選定をしっかりとやらないと、
サイトを作る前から失敗が決定しているようなものです。

キーワードの使い方を覚えれば、
アフィリエイトで稼ぐ事はいともたやすいですから。
本レポートのキーワード選定法があなたのお役に立てれば嬉しく思います。

最後まで読んで頂きありがとうございました！

著者 楠山高広

アフィリエイトノウハウ

失敗する方が難しい、ほったらかしで月50万稼ぐ
キーワードアフィリエイト
<http://kwd-aff.com/>

メールマガジン

新規創刊
『まだ勤めます? ネットで自由と月収100万セミリタ講座』

<http://www.mag2.com/m/0000184826.html>

メール
info@kwd-aff.com